

【公印省略】

29 保 予 第 3 0 4
平成 2 9 年 8 月 2 8 日



小郡三井医師会

会長 白石 恒明 様

久留米市長 檜原 利則
(健康福祉部保健所保健予防課)

平成 2 9 年度筑後かかりつけ医・産業医と精神科医連携研修の開催について (ご依頼)
～久留米方式によるネットワークシステム構築～

秋暑の候、貴殿におかれましては益々御清栄のこととお慶び申し上げます。
日頃より精神保健福祉行政の推進につきまして、格別の御配慮を賜り厚くお礼申し上げます。
さて、標記の件について下記のとおり送付いたしますので、会員の皆様への周知について、御協力の程よろしくお願いいたします。

記

- 1 送付物 研修の開催について (ご案内)
研修実施要領 (第 1 回、第 2 回)
研修申込書

〒 8 3 0 - 0 0 2 2
久留米市城南町 1 5 番地 5 (久留米商工会館 4 階)
久留米市保健所 保健予防課
(担当: 山口・秋山)
TEL: 0 9 4 2 - 3 0 - 9 7 2 8
FAX: 0 9 4 2 - 3 0 - 9 8 3 3

<公印省略>

久医発第 97号
29保予第304号
平成29年8月28日

各 位

久留米医師会会長 北里 誠也
(世話人)
久留米市長 檜原 利則

平成29年度 筑後かかりつけ医・産業医と精神科医連携研修の開催について(ご案内)
～久留米方式によるネットワークシステム構築～

秋暑の候、先生方におかれましては益々御健勝のこととお慶び申し上げます。

平素より格別の御高配を賜り感謝申し上げます。

さて、近年、自殺者数は減少傾向にありますが、依然として、多くの方が自殺により亡くなっております。自殺の背景には、うつ病を有する割合が高く、うつ病の早期発見・早期治療は自殺予防対策として有効であるといわれています。うつ病は、身体症状として自覚することが多いため、内科等のかかりつけ医を最初に受診する割合が高いことが報告されています。

今回、昨年に引き続き、うつとアルコールの問題、自殺に関連し、節酒に関する講義や、小児・思春期や周産期のうつに着目した内容を計画しております。

また、今年度は、かかりつけ医と精神科医の連携ツールを作成しており、さらなる連携や地域ネットワークの構築を目指し、標記研修会を実施いたします。

本研修の主旨を御理解いただき、積極的な御参加をお待ちしております。

御多忙中、誠に恐れ入りますが、別紙申込書に必要事項を御記入のうえ、平成29年10月5日(木)までにFAXにてお申込みくださいますようお願いいたします。

連絡先 久留米市保健所保健予防課 (担当：山口・秋山) 〒830-0022 久留米市城南町15-5 TEL：0942-30-9728 / FAX：0942-30-9833

平成29年度 第1回『筑後かかりつけ医・産業医と精神科医連携研修』

～久留米方式によるネットワークシステム～

1 日時・会場

日時：平成29年10月10日（火）19時15分～20時45分

会場：久留米医師会館 大ホール（久留米市櫛原町45）

※ 会場にはできるだけ、公共交通機関でお越しくださいますようお願いいたします。

2 研修内容

内 容	講 師
(1) 開会挨拶 (調整中) 久留米市長 櫛原 利則	
(2) かかりつけ医・産業医と精神科医連携 のためのアルコール連携について (情報提供書と連携の流れについて)	座長：田中内科医院 院長 田中 泰之 講師：聖ルチア病院 院長 大治 太郎
(3) (仮題) 職場における多量飲酒者への節酒指導 (節酒、HAPPY プログラム)	座長：久留米大学医学部神経精神医学講座 教授 内村 直尚 講師：国立病院機構肥前精神医療センター 院長 杠 岳文
(4) 閉会挨拶 久留米医師会 高向 和宜	

3 主 催 久留米医師会、小郡三井医師会、大川三潯医師会、浮羽医師会
大牟田医師会、八女筑後医師会、朝倉医師会、柳川山門医師会、久留米市

4 対象者 かかりつけ医、産業医、精神科医、医療関係者、行政職員 等

5 定 員 なし

6 受講料 無料

7 その他 日本医師会生涯教育単位カリキュラムコード 1(医師のプロフェッショナリズム)、
5 (心理社会的アプローチ)、12 (地域医療)、および日本医師会認定産業医研修単位(生涯研修:専門1.5単位)の取得ができるように申請予定

平成29年度 第2回『筑後かかりつけ医・産業医と精神科医連携研修』

～久留米方式によるネットワークシステム～

1 日時・会場

日時：平成29年11月21日（火）19時15分～20時45分

会場：久留米医師会館 大ホール（久留米市櫛原町45）

※ 会場にはできるだけ、公共交通機関でお越しくださいますようお願いいたします。

2 研修内容

内 容	講 師
(1) 開会挨拶 久留米医師会 会長 北里 誠也	
(2) こどものうつ状態 ～鑑別として考えること～	座長：日野医院 院長 日野和彦 講師：久留米大学医学部神経精神医学講座 講 師 大江 美佐里
(3) ロールプレイ 働く女性のメンタルヘルス ～周産期のうつ・アルコールの問題～	座長：やの医院 院 長 矢野 秀樹 講師：久留米大学医療センター 先進漢方治療センター（神経精神医学講座兼務） 教 授 恵紙 英昭 久留米大学医学部神経精神医学講座・久留米大学高次脳疾患研究所 准教授 小路 純央
(4) 閉会挨拶 大川三潯医師会 萬年 孝哉	

3 主 催 久留米医師会、小郡三井医師会、大川三潯医師会、浮羽医師会
大牟田医師会、八女筑後医師会、朝倉医師会、柳川山門医師会、久留米市

4 対象者 かかりつけ医、産業医、精神科医、医療関係者、行政職員 等

5 定 員 なし

6 受講料 無料

7 その他 日本医師会生涯教育単位 カリキュラムコード 22（体重減少・るい瘦）、71（流・早産および満期産）、72（成長・発達の障害）、および日本医師会認定産業医研修単位（生涯研修：専門1単位）の取得ができるように申請予定

FAX申込書(申し込み〆切:10月5日(木))
送信先 0942-30-9833(久留米市保健所)

久留米市保健所 保健予防課 精神保健チーム 担当：山口・秋山
久留米市城南町15番地5 久留米商工会館 4階
TEL：0942（30）9728 FAX：0942（30）9833